

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公)

公表:令和 3 年 3 月 31 日

事業所名

縁ドーナツ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7		活動を分ける。外組、室内組。1階組。2階組。等...	
	2	職員の配置数は適切である	7			5~6人いても人手が足りないと感じる時があります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7		手すりをつけたり、扉が外してあります。	玄関の段差に注意し、声掛け等で怪我の無いようにしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			保護者様の意見をもとに、改善出来たものもあれば、難しい事もあります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7		ホームページにて公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7			外部から見学に来ていただく事はありますが、今後外部評価も検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している			順番に研修に行けるよう予定を立てています。	今年はコロナの影響もあり2名しか行けませんでした。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している				6ヶ月ごとにモニタリングを行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している				アセスメントツールはないが、職員で話し合いをして状況を把握しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている			フロアリーダーが中心となって行っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している			ミーティングで話し合い意見を出し合っています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している			職員で意見を出し合い設定しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している			お子様の状況に応じて作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している			朝のミーティングにて行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している			支援終了後や次の日に振り返りを行っています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている			活動終了後に記録しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している			6か月に1回見直しをしています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている			職員で話し合い、支援をしています。		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している			管理者、児発管が参画しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている			情報共有できています。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公)

公表:令和 3 年 3 月 31 日

事業所名

縁ドーナツ

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		該当者がいません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		必要に応じて行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		必要に応じて行っています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている			言語聴覚士、理学療法士の先生が来所してくださるときがあります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある			近くの公園や児童館などに出かけています。なかなか交流は難しいです。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		参加できるときに参加させて頂きました。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている		送迎時にお伝えしています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている			今後研修に参加してみたいです。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている		契約時にご説明させて頂いています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている			送迎時、お電話等で丁寧に対応させて頂いています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			皆さまの意見を参考にさせていただきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している			丁寧に対応させて頂いています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		毎月のお便り、活動報告と2部配布しています。	
	35	個人情報に十分注意している			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている		連絡帳、お電話、メール等。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			毎年、近所のお祭りに参加しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		貼り出しをしていたり、契約時にお渡し。その他の保護者様には配布しました。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		防災担当が中心になり、定期的に行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている			順番に研修に行くようにし、内部研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している			事前に説明し、同意書にご署名頂いています。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公

公表:令和 3 年 3 月 31 日

事業所名 縁ドーナツ

42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている			見学シート、アセスメントシートにて確認しています。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している				職員のわかる場所に保管し、共有できるようにしています。